

議題 2

令和2年11月16日
学校教育部生徒指導課

令和元年度における不登校・いじめ・暴力行為の状況について（報告）

1 不登校児童生徒数

- (1) 本市における不登校児童生徒数の合計は1,907人で、前年度と比較すると、490人(34.6%)増加した。
- (2) 校種別に前年度と比較すると、小学校では668人で201人(43.0%)増加、中学校では1,026人で158人(18.2%)増加、高等学校では213人で131人(159.8%)増加した。
- (3) 小学校では4年連続、中学校では3年連続で増加した。

2 暴力行為の発生件数

- (1) 本市における暴力行為の発生件数の合計は1,224件で、前年度から比較すると190件(18.3%)増加した。
- (2) 校種別に前年度と比較すると、小学校では713件で131件(22.5%)増加、中学校では498件で52件(11.7%)増加、高等学校では13件で7件(116.7%)増加した。
- (3) 平成27年度に初めて小学校での発生件数が中学校の発生件数を上回り、以後その傾向が続いている。
- (4) 小学校、中学校において3年連続で増加した。

3 いじめの認知件数

- (1) 本市におけるいじめの認知件数の合計は4,725件で、前年度と比較すると266件(6.0%)増加した。
- (2) 校種別に前年度と比較すると、小学校では3,470件で、145件(4.4%)増加、中学校では、1,224件で135件(12.4%)増加、高等学校では31件で14件(31.1%)減少した。
- (3) 小学校、中学校において4年連続で増加した。